

縣令

◇鳥取縣令七十五號

農業團體法施行規則左ノ通り

昭和十九年十二月十九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

農業團體法施行細則

第一條 縣農業會又ハ市町村農業會ハ其ノ事務所ニ名稱ヲ

表示スル標札ヲ掲グベシ

第二條 農業團體法(以下法ト稱ス)第十五條第一項但書

ノ規定ニ依リ市町村農業會ニ加入セントスル法人ハ其ノ

申請書ニ加入ニ關スル決議錄謄本、其ノ地區又ハ區域、

加入ヲ必要トスル理由及出資持口數ヲ記載シタル書面ヲ

添附スベシ

第三條 法第二十一條第二項ノ規定ニ依リ會則變更ノ認可

昭和十九年十二月十九日  
第一千五百八十八號

火 曜 日

ヲ受ケントスルトキハ其ノ申請書ニ農業團體法施行規則

(以下規則ト稱ス)第十九條ノ規定ニ關スル書類ノ外變更理由

書並其ノ變更セントスル條文ヲ添付シ舊條文ヲ黒字ニシテ

書面ヲ添附スベシ

第四條 農業團體法施行令(以下令ト稱ス)第二十四條ノ

規定ニ依リ特別ノ經費ニ付認可ヲスグムトスルトキハ其

ノ申請書ニ理由及使途別金額ヲ記載セル書面ヲ添附スベ

シ

第五條 規則第二十九條第二項ノ規定ニ依リ賦課金ノ制限

外賦課ノ認可ヲ受ケントスルトキハ其ノ申請書ニ理由書

及制限外賦課額ト制限内賦課額トヲ賦課方法別ニ對比記

載シタル書面ヲ添附スベシ

第六條 法第三十四條第二項ノ規定ニ依リ滯納處分ノ認可

ヲ受ケントスルトキハ其ノ申請書ニ理由書、滯納者調書

及市町村ヘ請求セル書類ノ謄本ヲ添附スベシ

第七條 規則第三十一條但書ノ規定ニ依リ剩餘金配當率制  
限超過ノ認可ヲ受ケントスルトキハ其ノ申請書ニ事由書  
ヲ添附スベシ

第八條 規則第三十四條ノ規定ニ依リ管理運用スル貯金ハ  
農農準備貯金ノ名稱ヲ附シ期限ノ定ヲ爲サザル特別ノ貯  
金トナスベシ

第九條 縣農會規則第三十四條ノ規定ニ依リ市町村農業  
會ヨリ預ケ入レテ受ケタル貯金ハ其ノ二分ノ一以上ヲ農  
林中央金庫ヘノ貯金トナシ爾餘ヲ國債證券トシテ管理運  
用スベシ 但シ知事ノ承認ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在  
ラズ

第十條 規則第三十四條ノ規定ニ依リ管理運用スル貯金又  
ハ國債證券ノ債務ノ擔保ト爲サントスルトキハ左ノ書類  
ヲ添附シ知事ノ承認ヲ受クベシ

一 事出書  
二 擔保ニ供セントスル貯金額又ハ國債證券ノ金額  
第十一條 規則第三十四條但書及第三十五條但書ノ規定ニ  
依リ貯金拂戻準備ニ關スル事項及事業上ノ餘裕金ノ管理

運用ノ承認ヲ受ケントスルトキハ其ノ申請書ニ事由書及  
最近ノ試算表ヲ添附スベシ

第十二條 令第五十一條ノ規定ニ依リ解散ノ認可ヲ受ケン  
トスルトキハ其ノ申請書ニ規則第三十七條ニ掲グル書類  
ノ外左ノ書類ヲ添附スベシ

一 政府又ハ縣ノ融通資金ノ有無、資金別未償還金額及  
其ノ償還ニ關スル見込ヲ記載シタル書面

二 解散決議當時ノ財産目録及貸借對照表

第十三條 縣農會又ハ市町村農會ハ豫算ニ定メタル各  
款ノ金額ヲ彼此流用スルコトヲ得ス

第十四條 縣農會又ハ市町村農會ハ毎月末現在ノ試算  
表及豫算收支計算表ヲ作成スベシ

縣農會ハ前項ノ試算表ヲ翌月二十日迄ニ提出スベシ

第十五條 縣農會又ハ市町村農會ハ毎年九月三十日現  
在及三月三十一日現在ニ於ケル狀況ニ付夫々當年十月二  
十日及五月二十日迄ニ報告スベシ

第十六條 縣農會又ハ市町村農會事業報告書、財産目  
録並貸借對照表ノ承認及賦課金ノ賦課徵收方法、規則第

十七條ニ掲グル事項並剩餘金處分又ハ損失處理案ノ議決  
ヲ經タルトキハ二週間以内ニ之ヲ提出スベシ

第十七條 縣農會又ハ市町村農會左ノ各號ノ一ニ該當  
スル事項ノ發生シタルトキハ事由ヲ具シ二週間以内ニ之  
ヲ届出スベシ

一 二十日以上ニ亘リ事業ノ全部ヲ休止シタルトキ  
二 事業報告書財産目録並貸借對照表ノ承認及剩餘金ノ  
處分又ハ損失處理案ノ議決ヲ經ザルトキ  
三 破産宣告ノ請求ヲ爲シタルトキ又ハ破産宣告ヲ受ケ  
タルトキ

四 財産ニ重大ナル缺損又ハ存立上重要ナル關係ヲ有ス  
ル事項ノ發生シタルトキ

第十八條 左ノ場合ニ於テハ市町村農會ハ遲滞ナク左ノ  
事項ヲ届出スベシ

一 副會長又ハ理事ノ選任ヲ爲シタルトキハ選任年月日  
及住所氏名並ニ其ノ者ガ會員ニ非ザルトキハ其ノ事由  
二 副會長理事及監事及監事辭任死亡又ハ任期満了シタ  
ルトキハ其ノ年月日

三 常勤スベキ理事ヲ命ジタルトキハ其ノ役名及氏名

四 總會又ハ總代會ヲ招集セントスルトキハ其ノ日時場  
所及附議スベキ事項

五 令第十三條ノ規定ニ依リ總會又ハ總代會招集ノ請求  
アリタルトキ

六 法第三十四條第一項ノ規定ニ依リ滯納處分ノ請求ヲ  
爲シタルトキハ其ノ滯納處分請求年月日及年度別滯納  
處分請求金額

七 滯納處分認可ヲ受ケ處分ヲ結了シタルトキハ其ノ領  
末

八 會則施行ニ關スル規程ヲ設ケ又ハ改廢シタルトキハ  
其ノ事由年月日及其ノ規程

九 總會又ハ總代會ヲ會則所定ノ期間内ニ開催シ得ザル  
トキハ其ノ事由及開催豫定年月日

第十條 規則第四十一條第一項第三號ノ規定ニ依リ監事  
選任ニ付氏名住所ヲ届出ツル場合ニ於テ其ノ者ガ會員又

00572

ハ會員タル法人ノ役員ニ非ザルトキハノ選任其ノ事由書ヲ添附スベシ

第二十條 市町村農業會ノ會長辭任セントスルトキハ其ノ理由ヲ具シタル辭任願ヲ提出シ承認ヲ受クベシ

第二十一條 市町村農業會ハ總會又ハ總代会ニ於テ會長タルベキ者ヲ推選シタルトキハ遲滯ナク其ノ者ノ住所氏名及履歷ヲ縣農業會長ニ報告スベシ

縣長ヲ會長前項ノ報告アリタルトキハ遲滯ナク其ノ者ガ會長タルノ適否ニ就キ意見ヲ具申スベシ

第二十二條 規則第四十一條第一項ノ規定ニ依リ届出ベキ書類ハ事由發生ノ日ヨリ二週間以内ニ之ヲ提出スベシ

第二十三條 縣農業會又ハ市町村農業會ノ會長及會長ノ職務ヲ行フ副會長若ハ理事又ハ法第四十五條ノ規定ニ依リ指定セラレタル者更迭シタルトキハ二週間以内ニ監事立會ノ上一切ノ引繼ヲ爲スベシ

前項ノ引繼ヲ了シタルトキハ監事ノ意見ヲ具シ遲滯ナク其ノ願末ヲ届出スヘシ

第二十四 條縣農業會又ハ市町村農業會法令規則及本令ノ

規定ニ依リ提出スベキ書類ハ特ニ定ムルモノ及左ノ場合ヲ除クノ外一通トス

一 縣農業會ノ農商大臣ニ提出スル書類 二通

二 縣農業會又ハ市町村農業會ノ會則變更認可申請書ニ添附スベキ會則抄本 二通

三 縣農業會又ハ市町村農業會ノ狀況報告書 二通

四 市町村農業會ノ賦課金ノ賦課徴收方法ニ關スル書類 二通

五 規則第四十六條ニ該當スル縣農業會又ハ市町村農業會ノ提出書類 三通

六 市町村農業會ノ設立合併及解散認可申請書類 二通

七 市町村農業會ノ副會長及理事ノ解任認可申請書類 二通

八 市町村農業會長ノ推薦ニ關スル書類 二通

九 市町村農業會ノ經費制限外認可申請書類 二通

一〇 市町村農業會ノ統制規程ノ設定變更又ハ廢止ノ認可申請書類 二通

第二十五條 縣農業會又ハ市町村農業會ハ監査規定ヲ設ク

00573

ベシ  
監事ハ尠トモ毎年三月末及九月末現在ニ於テ監査ヲ行フ

ベシ  
監事ハ監査ヲ行ヒタル結果ヲ監事監査簿ニ記入シ主タル事務所ニ備ヘ置クベシ

監事監査ヲ爲シ重大ナル事項ヲ發見シタルトキハ二週間以内ニ其ノ願末ヲ届出スベシ

第二十六條 縣農業會又ハ市町村農業會法令規則及本令ノ規定ニ依リ提出スヘキ書類ハ縣農業會及市農業會ニ在リテハ直接知事ニ其他ニ在リテハ主タル事務所所在地ノ所轄地方事務所長ニ提出スヘシ

前項ノ提出書類ニシテ左ニ掲グルモノハ其ノ主タル事務所所在地ノ市町村長ヲ經由スヘシ

一 法第十六條ノ規定ニ依ル市町村農業會ノ設立認可申請書

二 市町村農業會ノ合併認可申請書

三 市町村農業會ノ解散認可申請書

四 市町村農業會ノ會長推薦ニ關スル書類

第二十七條 縣農業會又ハ市町村農業會ハ左ニ掲グル帳簿書類ヲ整備スヘシ

一、日記帳 一、總勘定元帳 一、豫算差引簿 一、賦課原簿 一、經費徵收簿 一、會員名簿 一、出資金臺帳(會員名簿ト兼用スルコトヲ得) 一、持分臺帳 一、

處務日誌 一、役職員名簿 一、基金及各種積立金臺帳 一、財產臺帳(土地建物加工及生産利用設備、有價證券、備品什器等) 一、借入金臺帳 一、預金臺帳

一、資産外ノ債權臺帳(鎖却債權、未收債權等) 一、配當金明細簿 一、常勤役職員勤務簿 一、監事監査簿

一、假受及假拂整理帳 一、貯金臺帳 一、貸付金臺帳 一、個人別貸付整理簿 一、未收利息整理帳 一、擔保品臺帳 一、手形割引臺帳 一、販賣帳 一、販賣品受

拂帳 一、販賣品加工帳 一、販賣品整理帳 一、販賣品假渡金整理帳 一、購買品仕入帳 一、購買品賣却帳

一、購買品受拂帳 一、購買品加工帳 一、利用帳

一、利用整理帳

第二十八條 縣農業會又ハ市町村農業會ハ書類其ノ他ヲ左

ノ類別ニ依リ編綴整理スヘシ

- 一 會則及諸規程綴
- 二 財産目錄、貸借對照表事業報告書及剩餘金處分又ハ損失處理書綴
- 三 總會又ハ總代会ノ關係綴
- 四 經費豫算及經費賦課徵收方法書綴
- 五 申請、願、届、許可、認可、指令書類綴
- 六 會員異動關係書類綴
- 七 借入金關係書類綴
- 八 信用程度表綴
- 九 試算表及豫算收支計算表綴
- 一〇 收入支出關係證書書類綴
- 一一 役員會關係書類綴
- 一二 監督監督關係書類綴
- 一三 事務引續關係書類綴
- 一四 登記關係書類綴
- 一五 往復文書其ノ他必要ト認ムル書類綴

第二十九條 法令規則及本令ニ依リ提出スヘキ書類ハ別紙

昭10.8.16  
昭19.1.13  
第34号  
第1号  
25

様式ニ依リ作成スヘシ

- 第三十條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
- 第三十一條 農林中央金庫特別融通ニ依ル資金ヲ借入レタル農業會ハ當分ノ内第二十七條ノ貸付金臺帳ト區別シタル帳簿ヲ備フベシ
- 第三十二條 左ニ掲グル縣令ハ之ヲ廢止ス
  - 一 農會法施行細則
  - 二 畜産組合指導員設置助成規程
- 第三十三條 甘藷配給統制規則中左ノ通改正ス
  - 「市農會又ハ町村農會」ヲ「市町村農會」ニ「縣農會」ヲ「縣農業會」ニ「郡市農會」ヲ「縣農業會支部又ハ市農業會」ニ「上級農會」ヲ「上級農業會」ニ改ム
- 第三十四條 家畜商取縮規則施行細則中左ノ通改正ス
- 第二十一條中「所屬畜産組合」ヲ「所屬縣農業會支部」ニ改ム
- 第三十五條 因伯牛養生産検査規則中左ノ通改正ス
  - 「畜産組合長」ヲ「縣農業會支部長」ニ「畜産組合」ヲ

00575

「縣農業會支部」ニ改ム  
第三十六條 牛籍規則中左ノ通改正ス

第三條中「關係畜産組合長」ヲ「縣農業會支部長」ニ「畜産組合長」ヲ「縣農業會支部長」ニ改ム

第三十七條 種牡牛検査法施行規則施行手續中左ノ通改正ス

第一條中「縣廳」ヲ「知事」ニ改ム

第五條、第十條及附屬様式第一號及第三號中「産牛馬組合長」ヲ「縣農業會支部長」ニ改ム

第九條規則又ハ本令ニ依リ提出スベキ書類ハ縣農業會支部長ノ與書證明ヲ受ク所轄市町村役場ヲ經由シ知事ニ差出スベシ 但シニ支部以上ニ關係アル場合ニハ各其ノ支部長ノ與書證明ヲ受クベシ

第三十八條 縣有種牡牛貸付規程中左ノ通改正ス

第二條中「郡市畜産組合」ヲ「縣農業會」ニ改ム  
様式第一號及第二號中「畜産組合長」ヲ「縣農業會長」ニ改ム

ニ改ム  
第三十九條 犢駒賣買取縮規則中左ノ通改正ス

第四十條 家畜市場法施行細則中左ノ通改正ス

第二條第二項中「定款」ノ上ニ「會則又ハ」ヲ加ヘ「産牛馬組合法又ハ産業組合法」ニ依リ設置シタル組合」ヲ「縣農業會又ハ市町村農業會」ニ改ム

第四十一條 縣有種牡牛及本縣借受ニ係ル國有種牡牛種付規程中左ノ通改正ス

「畜産組合長」ヲ「縣農業會長」ニ「畜産組合」ヲ「縣農業會」ニ改ム  
様式第一號及第四號中「畜産組合長」ヲ「縣農業會長」ニ改ム  
第三號第五號第六號中「畜産組合」ヲ「縣農業會」ニ改ム

第四十二條 鳥取縣馬事振興補助規程中左ノ通改正ス

「畜産組合」並「産業組合」ヲ「農業會」ニ改ム  
第八條第一項ノ二中「十圓以内」ヲ「三十圓以内」ニ改ム

昭18.2.16 令16号

大3.分5号

昭19.4.6 令13号

昭40. 令32号

第四十三條 種牡豚検査規則中左ノ通改正ス

第十四條中「郡市農會(西伯郡ニ在リテハ畜産組合)」

ヲ「縣農會支部」ニ改ム

第四十四條 鳥取縣農工品配給統制規則施行細則中左ノ通

改正ス

「農會」及「販賣組合」ヲ「農業會」ニ「鳥取縣信用購

買販賣利用組合聯合會」ヲ「縣農業會」ニ改ム

様式第一號

農業會設立認可申請書

今般農法(舊)第十六條ノ規定ニ依リ何何市町村農業會  
設立致度候ニ付認可可被下度別紙會則及關係書類相添此  
段及申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

出資持口數

發起人職業 何

某印

(以下全員署名捺印)

鳥取縣知事

殿

注意

一 添附書類

1、會 則

2、農法團體法第十六條ノ規定ニ依ル同意ヲ證スル書面

3、創立總會ノ議録ノ謄本

4、規則第十二條第二號乃至第六號ノ事項ヲ記載シタル

書面

5、會ニ副會長又ハ理事タルベキ者トシテ創立總會ニ於

テ推薦シタル者ノ氏名住所及履歷

6、監事ノ氏名住所及履歷

7、市町村農法會ノ地區市町村ノ區域ニ依ラザルトキ

ハ其ノ一由ヲ記載シタル書面

様式第二號

福利増進施設(又ハ附屬事業)認可申請書

今般農法(舊)第十一條第二項第四號(又ハ第五號)ニ

掲グ事業左ノ通實施致度候ニ付認可可被下度關係書類

相添此段及申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

縣市町村農法會長 何 某印

鳥取縣知事

殿

記

一、何何

注意

添附書類

1、當該事業ノ概要

2、其ノ施行ヲ必要トスル理由書

3、附屬事業ニ付テハ前二號ノ外最近ニ於ケル指導事

業算收支書及概算表

様式第一號

農法會加入認可申請書

本組合(會)何何農法會ニ加入致度 年 月 日通常

(臨時)總會(又ハ總代會)ニ於テ決議致候ニ付御認可

被下度關係書類相添此段及申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

鳥取縣公報

第五百八十八號

昭和十九年十二月十九日

(第三種郵便物認可)

九

何組(會)長 何 某印

鳥取縣知事

殿

注意

添附書類

1、加入ニ關スル總會(又ハ總代會)決議録ノ謄本

2、當該法人ノ地區又ハ區域及加入ヲ必要トスル理由

並出資持口數ヲ記載シタル書面

様式第二號

解散認可申請書

年 月 日本會何總會ニ於テ解散決議致候ニ付御認可

被下度關係書類相添此段及申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

市町村農法會長 何

某印

鳥取縣知事 殿

注意

添附書類

1、總會議事録ノ謄本

- 2、理由書
  - 3、政府又ハ縣ノ融通資金ノ有無資金別未償還金額及其ノ償還ニ關スル見込ヲ記載シタル書面
  - 4、解散決議當時ニ於ケル財産目錄及貸借對照表
- 様式第五號

合併認可申請書

何農業會ヲ何農業會ヘ(又ハ何農業會ト何農業會ト合併何農業會設立)合併ノ件年月日何總會ニ於テ決議致候ニ付御認可被下度農業團體法施行規則第三十六條ノ規定ニ依リ關係書類相添此段及申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

注意

添附書類

- 1、總會議事録ノ謄本
- 2、財産目錄及貸借對照表

- 3、合併契約書ノ謄本
  - 4、合併後存續スル農業會又ハ設立スル農業會ノ會則
  - 5、令第四十九條ニ於テ準用スル令第三十三條第二項及第三十四條第二項ノ手續ヲ爲シタルコトヲ證スル書面
  - 6、規則第十二條第二號乃至第六號ノ事項ヲ記載シタル書面
  - 7、會長副會長又ハ理事タルベキ者トシテ總會ニ於テ推薦シタル者ノ氏名住所及履歷
  - 8、監事ノ氏名住所及履歷
- 様式第六號

會則變更認可申請書

年 月 日何總會(又ハ總代會)ニ於テ本會會則變更ノ件決議致候ニ付御認可被下度關係書類相添此段及申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

縣市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

注意

添附書類

- 1、總會議事録ノ謄本
  - 2、理由書
  - 3、會則抄本
  - 4、地區ノ増減ニ關スル變更ニ付テハ令第十六條第二項ノ規定ニ依リ同意ヲ證スル書面
  - 5、出資一口金額ノ減少ニ關スル變更ニ付テハ令第三十三條第二項及第三十四條第二項ノ手續ヲ爲シタルコトヲ證スル書面及財産目錄並貸借對照表
- 様式第七號

行政區劃(又ハ大字若ハ字ノ名稱)變更ニ

伴フ會則記載事項更正屆

年 月 日行政區劃(又ハ大字若ハ字ノ名稱)變更ニ

伴ヒ會則中左記ノ通記載ヲ更正致候ニ付此段及御屆候也

年 月 日

郡市町村大字番地

鳥取縣知事 殿

記

一、朱書(新條文)

一、黑書(舊條文)

様式第八號

會則施行ニ關スル規程設定(又ハ改正若ハ廢止)屆

年 月 日本會會則第何條ノ規定ニ基キ何規程(細則)別紙ノ通設定(又ハ何規程中左記ノ通改正若ハ何規程廢止)致候ニ付理由書相添此段及御屆候也

年 月 日

郡市町村大字番地

縣市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

様式第九號

總會(又ハ總代會)招集屆

本會何總會(又ハ總代會)左記ニ依リ開催可致候ニ付此段及御屆候也

年 月 日  
 郡市町村大字番地  
 縣市町村農業會長 何 某印  
 鳥取縣知事 殿

記

- 一、開會日時
- 二、開催場所
- 三、附議事項
- 様式第一〇號

總會(又ハ總代會)開催届  
 本會何總會(又總代會)左記ノ通開催致候ニ付農業團體  
 法施行規則第四十一條ノ規定ニ依リ此段及御届候也  
 年 月 日

鳥取縣知事 殿  
 市町 番地  
 縣農業會長 何 某印

- 一、開閉日時 月 日 午 時開會 午 時閉會

二、開催場所 何何  
 三、現在會員數 何 人  
 四、出席者員數 何 人  
 人内決議權ヲ委任シタル者  
 何 人  
 五、附議事項及議事ノ要領

様式第一一號

總會(又ハ總代會)開催不能届  
 本會何年度通常總會(又ハ總代會)ハ何々ノ理由ニ依リ  
 會則所定ノ時期ニ開催シ得ザルニ付來ル 月 日迄ニ開  
 催可致此段及御届候也  
 年 月 日

郡市町村大字番地  
 縣市町村農業會長 何 某印  
 鳥取縣知事 殿

- 一、開會ノ日時 月 日 時
- 二、閉會ノ日時 月 日 時

總會(又ハ總代會)議事録

三、開會場所

何々 何々 人

四、總會ヲ組織スル者ノ員數 何 人 内決議權

五、出席者ノ員數 何 人

六、議事ノ要領 左記ノ通

七、議決シタル事項及賛否ノ數

(一) 第何號議案 何々ノ件 何々

(二) 第何號議案 何々ノ件 何々

記

一、會長何某議長席ニ着キ開會ヲ宣ス  
 一 議長議事ニ先テ會則第何條ニ依リ議事録署名人ヲ  
 指名スル旨ヲ述べ左ノ者ヲ指名ス  
 何 某 何 某

一 議長第何號議案何々ノ件何々ヲシテ朗讀セシメ詳  
 細説明ス  
 會員 何 某 何何 何 某 何何

議長御異議ガナケレバ原案ニ決スベシ如何  
 議長御異議ナシ(又ハ賛成何 名不賛成何 名)  
 滿場異議ナシ(又ハ賛成何 名不賛成何 名)

議長滿場異議ナキヲ以テ(又ハ賛成者何名ニシテ  
 會則所定ノ數ニ達スルヲ以テ)

第何號議案何々ノ件ハ原案ノ通決定ス

議長第何號議案理事ノ任期滿了ニ付後任者ノ推薦

ヲ望ム會員何某全部再推薦ノコトニ致シ度シ(又

ハ投票ヲ省畧シ委員ヲ設ケ其ノ銓衡ニ委シ委員ノ

數ハ何名トシ議長ノ指名ニ委シ度)

會員何某何々説ニ賛成

會員全部再推薦説ニ賛成(異論數派ヲ生ジタルト

キハ會議ニ諮リ其ノ多數意見ニ依リ議事ヲ進行ス

ベシ)

議長御異議ナケレバ全部再推薦ニ決スベシ如何

議長御異議ナシ(或ハ議長銓衡委員説多數ニ付左様

決スベシ何某何某ヲ銓衡委員ニ指名ス

議長銓衡中暫時休憩ヲ宣ス

議長再會ヲ宣シ委員銓衡ノ結果ヲ報告シ會議ニ諮

リタルニ滿場異議ナク何某何某ヲ推薦ニ決ス)

議長議案全部議了ニ付閉會ヲ宣ス

右決議ノ正確ナル事ヲ證スル爲茲ニ署名捺印ス  
年 月 日

議長 會長 何 某印  
署名 人 何 某印  
署名 人 何 某印

注意

- 一、議事録毎巻綴目ニ契印スベシ
  - 二、申請書及届書ニ添附スル議事録謄本(又ハ決議錄謄本)ノ場合ハ左記ノ通末尾ニ記入スベシ
- 右原本ト相違ナキコトヲ證明ス

年 月 日

郡市町村大字番地  
縣市町村農業會長 何 某印

様式第一三號

經費ノ制限外賦課認可申請書

本會ノ何年度經費ハ別紙理由ニ依リ農業團體法施行規則第二十九條第一項ノ規定ニ依ル金額ノ制限ヲ超ヘ左記ニ依リ賦課致度候條御認可被下度關係書類相添此段及申請

候也  
年 月 日

郡市町村大字番地  
市町村農業會長 何 某印  
鳥取縣知事 殿  
會員制 一人ニ付金 錢  
地租割 賃賃價格ノ何分ノ何  
何々 何 何

注意

- 添附書類
- 1、理由書
- 2、制限外賦課額ト制限内賦課額トテ賦課方法別ニ對比記載セル書面

様式第一四號

賦課金ニ依リ支辨セントスル經費認可申請書

本會別紙事由ニ依リ何年度ノ賦課金ニ依リ左記經費ヲ支辨致度候條御認可被下度關係書類相添此段及申請候也

年 月 日

鳥取縣知事

郡市町村大字番地  
縣市町村農業會長 何 某印

記

一、何 何

注意

理由及使途別金額ヲ記載シタル書面添附ノコト

様式 一五號

賦課金(又ハ過怠金)滯納處分請求届

本會賦課金(又ハ過怠金)滯納者ニ付農業團體法第三十四條ノ規定ニ依リ左記ノ通何市町村長ニ對シ滯納處分ノ請求致候ニ付此段及御届候也

年 月 日

郡市町村大字番地  
市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事

記

候也

郡市町村大字番地

市町村農業會長 何

殿

一人ニ付金 錢

賃賃價格ノ何分ノ何

何々 何 何

注意

- 添附書類
- 1、理由書
- 2、制限外賦課額ト制限内賦課額トテ賦課方法別ニ對比記載セル書面

様式第一四號

賦課金ニ依リ支辨セントスル經費認可申請書

本會別紙事由ニ依リ何年度ノ賦課金ニ依リ左記經費ヲ支辨致度候條御認可被下度關係書類相添此段及申請候也

年 月 日

部落別	滯納處分請求年月日	年度別	滯納處分請求額	備考
			賦課金 過怠金	何某外何名

注意

他町村ノ場合ハ部落別欄ハ町村別トスルコト

様式第一六號

賦課金(又ハ過怠金)ノ滯納處分認可申請書

本會賦課金(又ハ過怠金)滯納者ニ付農業團體法第三十四條ノ規定ニ依リ滯納處分致度候ニ付御認可被下度關係書類相添此段及申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地  
市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

注意

添附書類

1、理由書



00584

- 2、市町村へ請求セル書類ノ謄本
- 3、滞納者調書(左記様式ノ通)

滞納者調書

年度區分	滞納金額	住所	氏名	備考
賦課金	過怠金			

様式第一七號

賦課金(又ハ過怠金)滞納處分終了届

年月日賦課金(又ハ過怠金)滞納處分認可ヲ受ケ  
手續中ノ處年月日左記ノ通其ノ處分ヲ結了致候ニ付此段  
及御届候也

年月日

郡市町村大字番地

市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

部落年度別	滞納金額	督促督促狀發付財產差	計	欠損備考
賦課金過怠金	年月後財產差押付額	前納付額		

注意

他町村ノ場合ハ部落別欄ハ町村別トスルコト

様式第一八號

剩餘金配當率制限超過認可申請書

本會何年度決算剩餘金中拂込ミタル出資額ニ對スル配當  
ハ農業團體法施行規則所定ノ配當率ヲ超ヘ左記ニ依リ配  
當致度候條御認可被下度關係書類相添此段及申請候也

年月日

郡市町村大字番地

縣市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

注意 事由書ヲ添付ノコト  
一、拂込ミタル出資額ニ對スル配當ノ率 年 何分

00585

様式第一九號

貯金拂戻準備ニ關スル承認申請書

本會農業團體法施行規則第三十四條所定ノ貯金拂戻ノ準  
備致兼候ニ付左記ニ依リ實施致度候條御承認相成度關係  
書類相添此段及申請候也

年月日

郡市町村大字番地

縣市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

一、承認ヲ受ケントスル拂戻ノ準備ノ内容

承認ヲ受ケ ントスル拂 戻準備金額	同上ノ 管理運 用方法	現ニ實施シツ 、アル拂戻ノ 準備金額	同上ノ 管理運 用方法	貯金總額

二、規則所定ノ割合ニ依ル拂戻準備ヲ爲スニ至ル見込

注意

年月日

一、添付書類

1、事由書

2、最近ノ試算表

二、「現ニ實施シツ、アル拂戻準備金額」欄ニハ申請  
當時ノ金額ヲ記載スルコト

三、貯金總額ハ申請當時ノ金額ヲ記載スルコト但シ縣  
農業會ニ在リテハ拂戻準備貯金ト其他ノ貯金トヲ區  
別シテ記載スルコト

様式第二〇號

事業上ノ餘裕金ノ管理運用方法ニ關スル

承認申請書

本會事業上ノ餘裕金ハ農業團體法施行規則第三十五條所  
定ノ運用方法ニ依リ管理運用致兼候付左記ニ依リ實施致  
度候條御承認相成度關係書類相添此段及申請候也

年月日

郡市町村大字番地

鳥取縣知事 殿

縣市町村農業會長 何 某印

一、何 何 記

注意

添付書類

- 1、事出書
- 2、最近ノ試算表

様式第二二號

統制規程設定(又ハ變更若ハ廢止)認可申請書

本會農業ニ關スル統制規程別紙ノ通設定(又ハ變更若ハ廢止)ノ件 年 月 日何總會(又ハ總代會)ニ於テ決議致候ニ付御認可被下度關係書類相添此段及申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

縣市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

注意

添付書類

- 1、統制規程又ハ變更事項ヲ記載セル書面
- 2、總會決議錄ノ謄本
- 3、統制施設ヲ行ヒ若ハ變更シ又ハ廢止セントスル事由ヲ記載セル書面

様式第二二號

副會長(又ハ理事)ノ選任認可申請書

本會副會長(又ハ理事)何某 年 月 日任期滿了(又ハ辭任若ハ死亡)致候ニ付 年 月 日何總會(又ハ總代會)ニ於テ推薦セラレタル左記ノ者 年 月 日選任致候條御認可被下度關係書類相添此段及申請候也

年 月 日

市町 番地

縣農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

注意

添付書類

- 1、總會決議錄ノ謄本

2、住所氏名

3、履歷書

4、會員タル法人ノ役員ニ非ザルトキハ選任ヲ必要トスル書

スル書

様式第二三號

副會長(又ハ理事)選任屆

本會副會長(又ハ理事)任期滿了(又ハ辭任若ハ死亡)ニ付年月日何總會(又ハ總代會)ニ於テ後任者トシテ推薦セラレタル左記ノ者ニ就キ年月日選任致候ニ付此段及御届候也

年 月 日

郡市町村大字番地

市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

記

郡市町村大字 番地 何 某

注意

選任セラレタル者會員ニ非ザルトキハ其ノ選任ノ事由

ヲ記載シタル書面ヲ添付スルニト

様式第二四號

會長(副會長理事又ハ理事)ノ辭任(又ハ死亡若ハ任期滿了)

死亡若ハ任期滿了)

本會會長(副會長理事又ハ理事)何某年月日辭任(又ハ死亡若ハ任期滿了)致候ニ付此段及御届候也

年 月 日

郡市町村大字番地

縣市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

注意

縣農業會長ニ付テハ農商大臣宛トスルコト

様式第二五號

常勤理事任命屆

本會會則第何條ノ規定ニ依リ常勤スベキ理事左記ノ通年月日付任命致候ニ付此段及御届候

年 月 日

郡市町村大字番地

00588

鳥取縣知事 殿

縣市町村農業會長 何 某印

記

(何擔當) 理事 何 某  
(何擔當) 理事 何 某

樣式第二六號

監事選任屆

本會監事何某年月日任期滿了(又ハ辭任若ハ死亡)ニ付  
年月日何總會ニ於テ改選(補欠選舉)ノ結果左記ノ者選  
任セラレ候ニ付農業團體法施行規則第四十一條ノ規定ニ  
依リ關係書類相添此段及御屆候也

年 月 日

郡市町村大字番地

縣市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

記

郡市町村大字 番地 何 某  
郡市町村大字 番地 何 某

注意

添付書類

- 1、履歷書
- 2、總會決議錄ノ謄本
- 3、選任セラレタル者會員ニ非ザルトキハ其ノ選任ノ事由書

樣式第二七號

評議員選任屆

本會會則第何條ノ規定ニ依リ年月日評議員トシテ左記ノ  
者選任致候ニ付履歷書類相添此段及御屆候也

年 月 日

市町村 番地

縣農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

記

郡市町村大字番地 何 某  
樣式第二八號  
會長推薦書

00589

本會會長何某年月日任期滿了(又ハ欠員)ニ付年月日何  
總會(又ハ總代會)ニ於テ會長タルベキ者ノ推薦ヲ諮リ  
タル處左記ノ者ヲ推薦シタルニ依リ御任命相成度關係書  
類相添此段及推薦候也

年 月 日

郡市町村大字番地

市町村農業會長(又ハ會長ノ職  
務ヲ行フ者) 何 某印

鳥取縣知事 殿

記

注意  
添付書類

- 1、總會(又ハ總代會)決議錄謄本
- 2、履歷書

檢査員選任(又ハ解任)屆

左記ノ者年月日本會檢査員トシテ選任(又ハ解任)致候  
ニ付履歷書(事由書)相添此段及御屆候也

年 月 日

郡市町村大字番地  
縣市町村農業會長 何 某印

記

鳥取縣知事 殿  
郡市町村大字番地 何 某  
樣式第三〇號

副會長(又ハ理事)解任認可申請書

本會副會長(又ハ理事)何某別紙事由ニ依リ解任致度候  
ニ付御認可被下度此段及申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

縣市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

注意

解任ノ事由ヲ記載シタル書面ヲ添付スルコト  
樣式第三一號

事務引繼書

本會會長(又ハ職務ヲ行フ者)年月日更迭致候處年月日

監事立會ノ上會務一切ノ引繼ヲ了シ候ニ付監事ノ意見書  
相添此段及御届候也

年 月 日  
郡市町村大字番地  
引渡人 元縣市町村農業會長  
(又ハ會長ノ職務ヲ行フ者) 何 某印

引受人 縣市町村農業會長  
(又ハ會長ノ職務ヲ行フ者) 何 某印

鳥取縣知事 殿

樣式第三三號

破産宣告請求(又ハ接受)届

年月日何々ノ事由ニ依リ何裁判所へ破産宣告ヲ請求(又  
ハ何裁判所ヨリ破産宣告ヲ受ケ)候ニ付此段及御届候也  
年 月 日

郡市町村大字番地  
縣市町村農業會長 何 某印  
鳥取縣知事 殿

樣式第三三號  
検査員服務規程設定届  
本會検査員ノ服務ニ關スル規程別紙ノ通相定メ候ニ付此  
段及御届候也  
年 月 日  
郡市町村大字番地  
縣市町村農業會長 何 某印

鳥取縣知事 殿

樣式第三四號

豫算收支計算表

收入ノ部

年月日現在

科 目	收入類	本年度		附 記	備 考
		豫算額	増 減		
合 計					
支 出 之 部					

科 目	支出額	本年度		附 記	備 考
		豫算額	増 減		
合 計					

差引  
樣式第三五號  
事業收支計畫  
一、事業ノ概要  
二、收支豫定概算  
收入ノ部

科 目	概算額	前年度		内 譯 說 明
		概算額	増 減	
合 計				

科 目	概算額	前年度		内 譯 說 明
		概算額	増 減	
支 出 ノ 部				

合 計	指導事 業資金 差引金	本年度		附 記	備 考
		豫算額	増 減		
三、指導事業收支豫算					
收入豫算額					
支出豫算額					
差引殘金					
收入豫算					

支 出 豫 算	項 目	豫算額	種 目	前年度		増 減	考 備
				豫算額	増 減		
1、	支 出 豫 算 額						

注 意  
1、收支豫定概算ハ經營事業收支豫定額及指導事業收  
支豫算額ヲ合算シタルモノトスルコト



00594

鳥取縣訓令第三十號

廳 中 一 般  
地 方 事 務 所 長  
市 町 村 長

市町村農業會ニ關スル事務取扱手續左ノ通定ム

昭和十九年十二月十九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

市町村農業會ニ關スル事務取扱手續

第一章 地方事務所

第一條 地方事務所長左ニ掲グル書類ヲ受理シタルトキハ

意見ヲ具シ遲滞ナク之ヲ知事ニ達スベシ

一 町村農業會(以下農業會ト稱ス)ノ會長ノ推薦ニ關

スル書類

二 農業會ノ會長辭任願

三 設立認可申請書

四 解散又ハ合併認可申請書

第二條 左ニ掲グル會則變更ノ認可ヲ爲サントスルトキハ

意見ヲ具シ豫メ知事ニ打合スベシ

一 地區方町村ノ區域ニ依ラザルモノ

二 醫務設備ヲ有セントスルモノ

三 農業團體法施行規則(以下規則ト稱ス)第二十一條

第四項ノ規定ニ依ル總代会ヲ設ケントスルモノ

前項第二號ノ打合ヲナス場合ハ申請書類ニ添付ス

ベシ

第三條 農業會ノ副會長又ハ理事ノ解任認可ヲ爲サントス

ルトキハ意見ヲ具シ申請書ヲ添ヘ豫メ知事ニ打合スベシ

第四條 會長職務執行者ノ指定ヲ爲サントスルトキハ事由

ヲ具シ豫メ知事ニ打合スベシ

前項ノ指定ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク其ノ願ハ知事ニ

報告スベシ

第五條 左ニ掲グル認可ヲ爲サントスルトキハ意見ヲ具シ

申請書ヲ添ヘ豫メ知事ニ打合スベシ

一 經費ノ制限外賦課ノ認可

二 統制規程ノ設定變更又ハ廢止ノ認可

前項ノ認可ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク其ノ年月日ヲ知事

ニ報告スベシ

00595

第六條 農業團體法(以下法ト稱ス)第四十一條ノ規定ニ

依リ農業ニ關ヘル統制ニ從フベキコトヲ命スル必要アリ

ト認ムルトキハ當該農業會ノ統制ニ關スル規定ノ外左ノ

事項ヲ記載シタル書面ヲ添附申スベシ

一 統制ニ從フベキ者ノ範圍

二 統制ニ從フベキ事項

三 其ノ他指定上必要ト認ムル事項

四 法第十五條第一項第一號ニ掲グル者ノ數及右ノ内會

員タル者ノ數

第七條 法第四十六條及第四十七條ノ規定ニ依リ會長副會

長理事監事ノ解任及決議ノ取消又ハ業務停止ノ處分若ハ

解散ヲ命ズル必要アリト認ムルトキハ其ノ事由ヲ具シ速

ニ内申スベシ

第八條 副會長理事及監事ノ更迭狀況ハ各一ヶ月分ヲ取纏

メ翌月十日迄ニ之ヲ知事ニ報告スベシ

第九條 農業會臺帳ヲ備ヘ左ノ事項ヲ記載スベシ

一 名稱

二 地區

三 事務所ノ所在地

四 設立認可年月日及登記年月日

五 解散ノ事由及年月日

六 清算終了ノ年月日

七 法令及規則ニ依リ爲シタル認可又ハ行政處分ノ事項

及其ノ年月日

八 會長副會長理事法第四十五條ノ規定ニ依リ會長ノ職

務ヲ行フ者及監事ノ氏名住所(常勤役員ニ付テハ其ノ

旨ヲモ併セ記載ノコト)

九 其他重要ナル事項

前項ノ臺帳ニハ會則、會則ノ施行ニ關スル規定及農業

ニ關スル統制規定其他必要ト認ムル書類ヲ合綴スベシ

第十條 賦課金ノ賦課徵收方法ニ關スル書類及狀況報告書

ヲ受理シタルトキハ遲滞ナク之ヲ知事ニ提出スベシ

第二章 市町村

第十一條 市町村長市町村農業會ヨリ縣ニ提出スベキ書類

ヲ受理シタル時ハ速ニ其内容ヲ精査ノ上市ニ在リテハ直

接知事ニ其他ノ町村ニ在リテハ所轄地方事務所長ニ進達

スベシ

第十二條 市町村農業會ノ設立、合併又ハ解散認可申請書中ニ以上ノ市町村ニ關係ヲ有スル事項アルトキハ關係市町村長協議ノ上意見書ヲ添附スベシ

第十三條 市町村農業會ノ設立又ハ合併認可申請書ヲ進達セントスルトキハ會長タルベキ者トシテ總會ニ於テ推薦シタル者ニ就キ其ノ適否ニ關シ意見ヲ具申スルノ外ニ掲グル事項ヲ調査副申スベシ

- 一 地區タルベキ區域内ニ於ケル産業及經濟ノ狀況
- 二 地區タルベキ區域内ニ於ケル職業別戸數及共ノ地區タルベキ區域ガ二以上ノ市町村ノ區域ニ亘ルトキハ各市町村ノ地區毎ノ職業別戸數
- 三 地區タルベキ區域ノ適否及市町村ノ區域ニ據ラザル場合ニ於テハ他ノ部落又ハ市町村トノ地理上並經濟上ノ關係其他市町村ノ區域ニ據ラザル特殊事情
- 四 會長副會長及理事タルベキ者トシテ總會ニ於テ推薦セラレタル者並監事ニ選任セラレタル者ノ資産ノ概要及賞罰

前項ノ規定ハ市町村農業會ノ合併認可申請書ノ進達ニ付之ヲ準用ス

第十四條 市町村農業會ノ會長ノ推薦ニ關スル書類ヲ受理シタルトキハ其ノ者ノ適否ニ付意見ヲ具シ遲滞ナク之ヲ進達スベシ

第十五條 市町村農業會ノ解散認可申請書ヲ進達セントスルトキハ左ノ事項ヲ調査副申スベシ

- 一 解散ノ爲地方一般ニ及ボス影響
- 二 解散後近ク農業會設立見込ノ有無
- 三 其ノ他必要ト認ムル事項

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

告示

鳥取縣告示第六百六十一號

昭和二十年一月鳥取縣工業指導所ニ入所セシムベキ傳習生左ノ要項ニ依リ募集ス

昭和十九年十二月十九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

- 一 募集人員 木工科 十名 國民學校高等科卒業者又ハ之ト同等以上ノ勞力ヲ有スルモノ
  - 一 傳習期間 昭和二十年一月五日ヨリ昭和二十年三月三十一日迄
  - 一 願書受付期間 昭和十九年十一月十五日ヨリ昭和十九年十二月十九日迄
  - 一 願書提出先 鳥取市西町 鳥取縣工業指導所
  - 一 考查期日 昭和十九年十二月三十日
  - 一 考查場所 鳥取市西町三七二 鳥取縣工業指導所 木工部
- 備考 入所案内希望者ハ鳥取縣工業指導所宛送料六錢 切手添付申出ツベシ

鳥取縣告示第六百六十二號

生計費並數百料實地調査第九課ノ規定ニ依リ生計費指數資料調査員左ノ通内閣ニ於テ任命セラレタリ

昭和十九年十二月十九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

解任並任命年月日	解任調査員氏名	任命調査員氏名	職務執行ノ區執
昭和十九年十二月一日	横河 文高	宮脇 妙子	鳥取市

鳥取縣告示第六百六十三號

明治三十九年四月勅令第九十六號ニ依リ神饌幣帛料ヲ供進

スヘキ神社ヲ左ノ通指定ス

昭和十九年十二月十九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

社 格	所 在 地	名	社 名
村 社	西伯郡崎津村	葭津	葭津神社

鳥取縣告示第六百六十四號

明治四十一年七月内務省令第十二號會計ニ關スル規程ヲ適用スヘキ神社ヲ左ノ通指定ス

昭和十九年十二月十九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣告示第六百六十五號

賃金統制令第二十一條ノ規定ニ依リ左ノ組合ヲ指定ス

昭和十九年十二月十九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

- 中國土木建築統制組合鳥取縣支部
- 鳥取縣大工左官工業統制組合
- 鳥取縣土工工事統制組合
- 鳥取縣石工業統制組合
- 鳥取縣金工事統制組合
- 鳥取縣塗裝工事統制組合
- 鳥取縣板葺工事業統制組合

◇鳥取縣告示第六百六十六號

賃金統制令第二十一條ノ規定ニ依リ中國土木建築統制組合鳥取縣支部支部長菊地吉兵衛外六名申請ニ係ル土木建築業勞務者賃金協定ノ件左記ノ通昭和十九年十二月十六日認可ス

鳥取縣下ニ於テ本申請組合ノ組合員(組合ヲ組織スル組合若ハ團體ノ組合員若ハ團體員ヲ含ム)ト同種若ハ類似ノ事業ヲ營ミ又ハ本協定ニ定ムル勞務者ト同種ノ勞務者ヲ雇備スル雇傭主及之等ノ者ニ雇傭セラレ就勞スル勞務者ハ賃金統制令第二十五條ノ規定ニ依リ本協定賃金ニ從フベキコトヲ命ズ

昭和十九年十二月十九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

一 協定ヲ爲シタル組合ノ名稱、所在地

鳥取市西町二八七

中國土木建築統制組合鳥取縣支部

鳥取市二階町二丁目

鳥取縣大工左官工事業統制組合

鳥取市西町二八七

鳥取縣土工工事業統制組合

鳥取市西町二八七

鳥取縣石工事業統制組合

鳥取市川外大工町

鳥取縣板金工事業統制組合

鳥取市新町一丁目三八

鳥取縣塗裝工事業統制組合

西伯郡淀江町

鳥取縣柿板葺工事業統制組合

二 協定賃金適用地域

鳥取縣一圓

三 協定賃金適用勞務者

土木建築業ニ従事スル常備、日傭勞務者

四 協定賃金實施年月日

昭和十九年十二月二十日

五 協定賃金ノ内容

土木建築業常備日傭勞務者協定賃金

第一條 定額賃金制ニ依リ勞務者ヲ就業セシムル場合ノ賃金ハ左ニ依リ

(一) 定額日給

(イ) 一日ノ就業時間十時間(十一月、十二月、一月、二月ニ在リテハ九時間以下同ジ)ノ場合ニ於ケル最高定額ノ給及標準定額日給ハ別表一ノ定額給ニ別表二ノ技能給ヲ加ヘタル額トス

(ロ) 一日ノ就業時間十時間ヲ超ユル場合ハ十時間ヲ超ユル一時間ニ付(イ)ノ額ノ十分ノ一ノ額ヲ支給スルノ外(イ)ノ額ノ百分ノ五以內ノ歩増ヲ支給スルコトヲ得

(ハ) 一日ノ就業時間十時間ニ滿タザル場合ハ其ノ不足時間一時間ニ付(イ)ノ額ヨリ(イ)ノ額ノ十分ノ一ノ額ヲ減ズ

(ニ) (イ)ノ規定ニ拘ラズ勞務者ノ都合ニ依ラズシテ就業五時間ニ滿タザル場合ハ五時間、五時間以上十時間ニ滿タザル場合ハ十時間ノ割合ヲ以テ算出シタル額

迄支給スルコトヲ得

(二) 特別作業手當

左ノ一ニ該當スル場合ハ(一)ノ定額日給ノ規定ニ依リ算出シタル額ノ三割以內ノ特別作業手當ヲ支給スルコトヲ得

但シ左ノ各號ノ事由重復スル場合ト雖モ(一)ノ定額日給ノ規定ニ依リ算出シタル額ノ五割ヲ超ユル事ヲ得ズ

(イ) 特ニ危険ヲ伴フ高所作業(地上十米以上)及水中作業並堀鑿作業ニ従事スル場合

(ロ) 一個五〇〇瓦以上ノ重量物ヲ取扱フ危険作業ニ従事スル場合

(ハ) 高壓電線、高熱物、爆發物、若クハ劇毒物ノ取扱フ作業又ハ之ニ近接シテ爲ス作業ニシテ危険ヲ伴フ場合

(ニ) 雨天及荒天時ノ屋外強行作業ニ従事スル場合  
十二月三十一日及年始ヨリ正月三日迄ノ間ニ就業シタル場合



00600

- (イ) 午前零時ヨリ午前五時迄ノ間ニ就業シタル場合
- (ロ) 其他雇傭主ニ於テ作業ノ内容環境等ニ依リ特ニ必要アリ所警察署長ノ承認ヲ得タル場合
- (三) 特別加給金

作業成績特ニ優秀ナル勞務者ニ對シ就業一日ニ付前二號ニ依リ算出シタル賃金ノ外一圓以内ヲ支給スルコトヲ得

第二條 單價請負制(出來高拂制)ニ依リ勞務者ヲ就業セシムル場合ノ賃金ハ左ニ依ル

但シ一日ノ就業時間ハ前條ニ定ムル就業時間ノ九割ヲ下ルコトヲ得ズ

- (一) 別表三ニ請負單價ヲ掲グル作業ニ勞務者ヲ就業セシムル場合
- (イ) 請負單價

最高請負單價ハ別表三請負單價表ニ依ル 但シ前條

(二)ニ掲グル場合ハ最高請負單價ヲ別表三ノ請負單價ノ三割ノ範圍内ニ於テ増額スルコトヲ得

(ロ) 賃金額

- (1) 賃金額ハ前號ノ請負單價ニ出來高ヲ乗ジタル額ヲ超ユルコトヲ得ズ 團休請負ノ場合ニ支給賃金總額ノ當該作業ニ從事シタル各勞務者ニ按分スル場合ハ歩建ニ依ル
- 前項ノ歩建ハ前條ニ依ル各勞務者ノ定額日給(第三條ニ依リ手當ヲ支給セラルル者ニ付テハ其ノ手當ヲ加ヘタル額)ノ場合ニ依ルテ原則トス
- (2) 出來上リ成績ニ依リ必要アル場合ハ(四)ノ額(個々ノ勞務者ノ賃金額)ハ之ヲ其ノ二割ノ範圍内ニ於テ増減スルコトヲ得
- (3) (1)及(2)ニ依リ算出シタル賃金額ガ前條ニ依リ算出シタル最高額ノ五割増ヲ超ユル場合ハ五割増ニ止ム

(二) 別表三ノ請負單價ヲ掲ゲザル作業ニ勞務者ヲ使用就業セシムル場合別表三ニ請負單價ヲ掲ゲザル作業ニ單價請負制ニ依リ勞務者ヲ就業セシムル場合ニ於ケル賃金額ハ各事業主ニ於テ定メタル適正請負單價ニ出來高ヲ乗ジタル額トス

00601

但シ賃金支拂總額ガ前條ニ依リ算定シタル最高額ノ五割増ヲ超ユル場合ハ五割増ニ止ム

- (三) 勞務者ノ都合ニ依ラズシテ一日ノ支拂賃金額ガ前條ニ依リ算定シタル額ニ滿タザル場合ハ前條ニ依リ算定シタル額迄賃金ヲ支給スルコトヲ得
- (四) 別表三ニ請負單價ヲ掲ゲザル作業ニ勞務者ヲ就業セシムル場合ニ於テモ其ノ都度請負單價ニ付地方長官ノ承認ヲ受ケタルトキハ其ノ單價ニ依リ(一)ニ準ジテ賃金ヲ支給スルコトヲ得

第三條 世話役又ハ其ノ補助者ニ對シテハ前二條ニ定ムル賃金ノ外就業一日ニ付左ノ手當ヲ支給スルコトヲ得

- 二以上ノ作業班ヲ指導監督スル世話役 二圓乃至三圓
- 一作業班ヲ指揮監督スル世話役 一圓
- 世話役ノ補助者 一圓

第四條 特別ノ必要アル場合ニ於テ地方長官ノ承認ヲ受ケタルトキハ前三條ニ依リ算定シタル額ヲ超エテ賃金ノ支給ヲ爲スニトヲ得

第五條 常備勞務者ニ對スル賃金ニシテ賃金統制令第十六

別表一 土木建築業勞務者定額給(就業一日ニ付)

條ノ規定ニ依リ賃金規則及昇給内規ニ關シテ地方長官ノ認可ヲ受ケタルモノニ付テハ本協定賃金ヲ適用セズ

備考 寄場ヨリ作業場ニ至ル交通賃、事業ノ都合ニ依リ出張スル場合ノ交通賃及宿泊費ハ其ノ實賃ヲ雇傭主一於テ負擔スルコトヲ得

職 種	經 験 三 ヶ 月 未 滿 者		經 験 三 ヶ 月 以 上 者	
	最高額	標準額	最高額	標準額
大 工	三、二	二、六	四、二	三、四
左 官	三、二	二、六	四、二	三、四
薦 工	二、八	二、	三、八	三、〇
石 工	三、四	二、七	四、五	三、六
土 工	二、八	二、二	三、二	二、六
坑 夫	三、〇	二、四	三、五	二、八
人 夫	二、四	一、九	二、八	二、二

先手	元	左官材料工	木舞工	目的地工	鐵筋工	鐵骨工	鐵網工	鍛冶工	熔接工	鋸打工	枕打工	機械工	運轉工	曳方工	解体工	井土工	鑿井工	砂利砂採集工	蛇籠工	進鑿工	斧脂工	潜函工	職種	型枠大工	コンクリート毀工	セメント防水工	アスファルト工	舗装工	堂宮大工	建具工	經驗三ヶ月未満ノ者 最高額標準額	經驗三ヶ月以上ノ者 最高額標準額		
二、八	二、五	二、九	二、七	二、七	三、〇	三、七	二、八	三、五	三、〇	三、四	三、四	三、二	二、九	三、四	二、八	三、四	三、七	二、七	二、八	三、〇	三、〇	二、六	二、六	二、七	二、四	三、三	三、三	三、〇	三、七	二、四	二、二	三、二	四、五	三、六
二、二	二、〇	二、三	二、二	二、二	二、四	三、〇	二、二	二、八	二、四	二、七	二、七	二、六	二、三	二、七	三、二	二、八	二、八	二、二	二、二	二、二	二、二	二、一	三、三	二、二	二、七	二、六	二、六	三、〇	三、〇	二、七	二、二	三、二	三、六	
三、三	二、八	三、五	三、三	三、三	三、五	四、五	三、三	四、二	三、五	四、三	四、三	四、二	三、八	四、三	三、八	三、四	三、七	二、七	二、八	三、〇	三、〇	二、四	三、三	二、七	三、四	三、三	三、三	三、七	三、〇	三、〇	二、二	三、二	三、六	
二、六	二、二	二、八	二、六	二、六	二、八	三、六	二、六	三、四	二、八	三、四	三、四	三、四	三、〇	三、四	三、四	三、四	三、四	二、七	二、二	二、二	二、二	二、一	三、三	二、八	三、四	三、〇	三、〇	二、八	二、八	二、八	二、八	二、八	三、四	

石膏工	貼石工	タイル工	煉瓦工	板金工	スレート工	瓦葺工	土入葺工	雜葺工	外線工	煙突工	塗裝工	建物洗滌工	内線工	配管工	建具取付工	金物取付工	床仕上工	硝子工	裝飾工	斫工	疊工	經師工	綠地工	製材工	其他ノ勞務者	備考
三、七	三、四	三、四	三、四	三、二	三、二	三、四	三、四	三、四	三、七	三、二	三、二	二、七	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	二、八	二、八	二、七	二、八	二、四	三、〇	三、二	二、四	(一) 滿十八歳未満ノ者ノ最高額及標準額ハ夫々本表ノ額ノ八割以内トス 但シ土工夫、先手、手元、坑夫及砂利砂採集工ニ付テハ此ノ限ニ非ラズ (二) 女子勞務者ノ賃金ハ本表ノ額ノ七割以内トス	
三、〇	二、七	二、七	二、七	三、六	二、六	三、八	三、八	三、八	四、二	三、八	三、八	三、三	三、五	三、五	二、八	〇	二、八	二、八	二、二	二、二	二、四	二、四	二、二	一、九		
四、五	四、二	三、八	三、八	三、八	三、八	三、八	三、八	三、八	三、四	三、〇	三、〇	二、六	二、八	二、八	三、〇	二、四	二、四	二、二	二、二	二、二	二、四	三、三	四、二	二、八		
三、六	三、四	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、四	三、〇	三、〇	二、六	二、八	二、八	三、〇	二、四	二、四	二、二	二、二	二、二	二、四	三、三	四、二	二、二		

別表一

土木建築業勞務者技能給(給業一日ニ付)

一、左ノ職種ニ該當スル者ノ技能給ハ當分ノ間經年數三  
年以上ノ者ニ付テハ一圓六十錢以内、一年以上ノ者ニ付  
テハ八十錢以内トス

土工、人夫、手元、先手、鐵管工、鐵網工、熔接工、砂  
利砂採集工、鑿鑿工、溝掘工、鋪裝工、埋設工、外線  
工、建物洗濯工、内線工、配管工、硝子工、研工

二、左ノ職種ニ該當スル者ノ技能給ハ當分ノ間經年數七  
年以上ノ者ニ付テハ二圓四十錢以内、三年以上ノ者ニ付  
テハ一圓六十錢以内、一年以上ノ者ニ付テハ八十錢以内  
トス

大工、左官、葺工、石工、坑夫、材料工、木舞工、目地  
工、鐵骨工、鍛冶工、鋦打工、抗打工、機械工、運轉工  
、曳方工、解体工、井土工、鑿井工、進鑿工、斧指、コ  
ンクリート鑿工、セメント防水工、アスファルト工、堂  
宮大工、建具工、石膏工、貼石工、タイル工、煉瓦工、  
板金工、スレート工、瓦葺工、土入葺工、雜葺工、煙突

工、塗裝工、建具取付工、金物取付工、床仕上工、裝飾  
工、農工、經銷工、綠地工

備考  
(一)女子勞務者ノ技能給ハ男子勞務者ノ技能給ノ七  
割以内トス

別表三

土木建築業勞務者請單價表

本表ハ左ノ第一號表乃至第十三號表ニ區分ス

- 第一號表 人工
- 第二號表 左官
- 第三號表 土工
- 第四號表 石積工
- 第五號表 板屋根葺工
- 第六號表 瓦葺工
- 第七號表 葺職
- 第八號表 煉瓦タイル工
- 第九號表 塗裝工
- 第一〇號表 鐵骨工
- 第一一號表 鐵筋工
- 第一二號表 鐵網工
- 第一三號表 板金工

第1號表

大 工

1 木造建家作業

建 物 種 別	一人工ノ標準作業量	單 位	請 負 單 價	
			最 高 額	標 準 額
社 宅	甲 級 延 0.27 坪	延 1坪	21.34	17.07
	乙 級 同 0.32 同	同 1同	18.00	14.40
	丙 級 同 0.40 同	同 1同	14.40	11.5
寄 宿 舍	甲 級 同 0.31 同	同 1同	18.58	14.86
	乙 級 同 0.36 同	同 1同	16.00	12.80
	丙 級 同 0.43 同	同 1同	13.39	10.71
倉 庫	甲 級 同 0.45 同	同 1同	12.80	10.24
	乙 級 同 0.63 同	同 1同	9.14	7.31
	丙 級 同 0.78 同	同 1同	7.38	5.90
工 場	甲 級 同 0.43 同	同 1同	13.39	10.71
	乙 級 同 0.56 同	同 1同	10.29	8.23
	丙 級 同 0.66 同	同 1同	8.73	6.98
工場事務所	甲 級 同 0.25 同	同 1同	23.04	18.43
	乙 級 同 0.32 同	同 1同	18.00	14.40
	丙 級 同 0.36 同	同 1同	16.00	12.80
學 校	甲 級 同 0.27 同	同 1同	21.34	17.07
	乙 級 同 0.34 同	同 1同	16.94	13.55
	丙 級 同 0.43 同	同 1同	13.39	10.71
工場 病院	甲 級 同 0.22 同	同 1同	26.18	20.94
	乙 級 同 0.31 同	同 1同	18.58	14.86
	丙 級 同 0.37 同	同 1同	15.57	12.46

(2) 各級諸建物ノ坪當ハ最高單價適用範圍下表ノ通りトス

種類	等級	適用範圍	種類	等級	適用範圍
社宅	甲	制任官々舎 職員及特殊工員社宅	寄宿舎	甲	社員寄宿舎
	乙	工員社宅營團住宅 程度庸人官舎		乙	工員寄宿舎
	丙	假住宅		丙	假寄宿舎
	別ニ 査定ヲ要 スルモノ	高等官々舎高級社宅 等		別ニ 査定ヲ要 スルモノ	集會場
倉庫	甲	床天井、内羽目有ル モノ	工場	甲	木床内羽目、少量ノ 間仕切アルモノ
	乙	床天井内羽目無キモ ノ		乙	木床内羽目ナキモノ
	丙	假倉庫		丙	假工場
	別ニ 査定ヲ要 スルモノ	特殊倉庫、特殊設備 アルモノ		別ニ 査定ヲ要 スルモノ	特殊工場 特殊設備アルモノ
工場事務所	甲	複雑ナルモノ	學校	甲	戰時國民學校程度 乙ノ二階建乙級兵舎
	乙	普通ノモノ		乙	青年學校
	丙	假事務所		丙	假校舎
	別ニ 査定ヲ要 スルモノ	廳舎研究所、高級事 務所		別ニ 査定ヲ要 スルモノ	講堂道場
工場病院	甲	本部ヲ含ム	別ニ 査定ヲ要 スルモノ (共通)	格納庫、充罐所配電所	
	乙	病舎ノミ		圖書館會議所炊所浴場獨立便 所	
	丙	假病舎		50坪以下ノ建物(社宅ヲ除ク)	
	別ニ 査定ヲ要 スルモノ	特殊病院及附屬建物		鉄骨及鐵筋混凝土造建物、 雜土構築物	

備考

(1) 本單價ハ下表ノ仕様概要ヲ標準トス

但シ1棟ノ延坪數ガ下表ノ延數未滿ノ場合ハ1.5 以内ヲ増シ得ルモ  
ノトス

建物種別	仕様概要		
	階數	軒高	一棟ノ坪數
社宅	平屋	11尺内外	長屋建 30坪内外
寄宿舎	二階	20尺同	200坪同
倉庫	平屋	14尺同	200坪同
工場	同	13尺同	300坪同
工場事務所	同	12尺同	200坪同
學校	高	12尺同	260坪同
工場病院	同	12尺同	200坪同

2 建家型枠作業

名 稱	一人工ノ標準作業量	單 位	請負單價		備 考	
			最高額	標準額		
獨立基礎	鐵骨基礎	3.00(立坪)	1 立坪	圓 1.70	圓 1.36	手元ヲ含ム
型枠組立	木造基礎	3.50 同	同	1.46	1.17	同
獨立壁及柱 型枠組立	高サ 16尺	2.50 同	同	2.05	1.64	同
建家型枠組立		2.00(面坪)	1 面坪	2.56	2.05	同
撤 去		5.50 同	同	.93	.74	同

備 考

- (1) 假枠ハ(パネル)ヲ主体トシテ腹起取付迄ヲ標準トス 但シ墨出シハ別途トス
- (2) 荒木(バラ)板ノ場合ハ3割以内ヲ増シ得ルモノトス
- (3) 混凝土打放シノ場合ハ2割以内ヲ増シ得ルモノトス
- (4) (カーテンウォール)構造ノ場合ハ3割以内ヲ増シ得ルモノトス
- (5) 一作業高16尺以上ノ場合ハ3割以内ヲ増シ得ルモノトス
- (6) 作業難易ニヨリ2割以内ヲ増減シ得ルモノトス
- (7) 丸型及異型ノモノハ4割以内ヲ増シ得ルモノトス
- (8) 各材料ノ水平距離30間内外ノ運搬ハ本單價ニ含ムモノトス
- (9) 特殊建物及機械臺ニ類スルモノハ別ニ査定ヲ要スルモノトス

(3) 各種建物ノ等級ハ乙級ヲ基準トシテ定メタルモノニシテ其ノ乙級建物ノ概要ハ夫々下表ノ通りトス

種 類	概 要
社 宅	外部板張、瓦葺、大津壁、雨戸付
寄 宿 舎	外部板張、瓦葺、防火壁無、大津壁、便所洗面所付
倉 庫	床混凝土、合掌組梁間 5間程度小屋間隔ノ間瓦葺外部板張内壁無シ間仕切無シ
工 場	床混凝土、鋸屋根、瓦葺、外部板張、内壁無シ、間仕切無シ、小屋間隔 2間
工場事務所	瓦葺、外部板張、床板張、内壁板張、天井有リ 5室位ニ仕切ル
學 校	外部板張、瓦葺、床板張、内部板張、天井有リ廊下
工場 病院	學校ニ準ズ 但シ間仕切多シ
共 通	基礎假枠大工手間ハ含ムモノトス 手傳、手間ハ含マザルモノトス

第2號表

左 官

作業種別	仕 様		一人工ノ標準作業量	單位	請負單價最高額	備 考
	下地	塗回数				
壁下塗荒壁	小舞	1回	5.52面	1面坪	1.04	1.6以下0.6尺迄ハ小壁ハ5割増
壁下塗裏返	同	1回	7.2同	同	.80	0.6尺以下ノ小壁ハ10割増
壁モルタル塗 (目地入ナシ)	コンクリート	3回	3.6同	同	1.60	軒裏妻柱形巾木等10割増 3尺角以上ノ目地入ノ場 ハ1.5割増 3尺角未満ノ目地入ノ場 ハ3割増
	ラス	3回	2.64同	同	2.18	
	木毛板	3回(目地埋共)	3.6同	同	1.60	
壁吹付	モルタル	2回	15.6同	同	.37	養生共
壁漆喰	木摺	4回	2.64同	同	2.18	トンボ入共
壁プラスター	同	4回	3.24同	同	1.78	
壁人造洗出シ	コンクリート	3回	1.8同	同	3.20	柱形巾木等ハ5割増 目地入ノ場合ハ1.5割増
壁人造研出シ	同	3回	0.7同	同	8.23	
眞壁仕上塗		3回	4.8同	同	1.20	白大津漆喰及未塗砂壁 3割増
防水モルタル	コンクリート	4回	2.0同	同	2.88	水滲屋根地等ノ含ム 但シ急結ニ依ル水留作 業等ハ別トス
洗面流シ洗濯場	モルタル		平方 22.0	平方尺 1	.26	
隔板階段	人造石研出シ		平方尺 13.2	同	.44	
床モルタル塗	コンクリート	2回	3.4面坪	一面坪	.69	3尺角以上ノ目地入ノ 場ハ2.5割増
床人造石研出シ	同	2回	1.2同	同	4.80	3尺角以下ノ目地入ノ 場合ハ5割増
木舞橙			9.0同	同	.54	1.6以下0.6尺迄ハ5割 増
木無竹期			25.2同	同	.19	0.6以下ハ10割増

8 土木型枠作業

イ、明り混凝土型枠工

名 稱	仕 様	一人工ノ標準作業量	單位	請負單價最高額	備 考
製 作		5.00面坪	1面坪	1.02	板削リヲ含ム バラ板使用ノ場合
組 立		3.00同	同	1.70	假枠修理法
撤 去		8.00同	同	.64	釘貫ケレン共

ロ、隧道卷立混凝土型枠工

名 稱	仕 様	一人工ノ標準作業量	單位	請負單價最高額	備 考
製 作	側 壁	1.20面坪	1面坪	4.26	板及上木削リ共
	セントル	0.125組	1組	40.96	
組立及撤去	側 壁	4.00面坪	1面坪	1.28	
	セントル	0.70組	1組	7.31	

備 考

- (1) 特殊建造物ノ型枠ノ製作及組立ハ別ニ査定ヲ要スルモノトス
- (2) 明り混凝土ノ型枠ノ内下記ニ該當スルモノハ單價ノ増減ヲナスモノトス  
ス  
イ、丸型及異型ノモノハ4割以内ヲ増シ得ルモノトス  
ロ、繰返シノキカザル單獨型ノモノニシテ構造複雑ナルモノハ3割以内  
ヲ増シ得ルモノトス  
ハ、其ノ他ノ型枠難易ニヨリ2割以内ヲ増減シ得ルモノトス  
ニ、同一構造又ハ構造簡單ニシテ數回繰返シノ出來ルモノハ2割減トス
- (3) 隧道卷立混凝土ノ單價ハ斷面積3坪乃至9坪ノモノヲ以テ算出セルヲ以  
テ(セントル)ハ隧道ノ斷面積ノ大小ニ比例シテ増減シ得ルモノトス
- (4) 各材料ハ作業場附近ニテ支給サルルモノトス